

山口県感染症発生週報

(第21週:平成24年5月21日～5月27日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆**結核**: 第19週追加:1例(岩国)。第20週追加:1例(岩国)。第21週:9例(下関3例、岩国3例、防府2例、宇部1例)。

【3類感染症】

◆**腸管出血性大腸菌感染症**: 第21週:1例(宇部 O157;VT1VT2)。

【5類感染症】

◆**梅毒**: 第21週:1例(宇部)。



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

◆**インフルエンザ**: 多くの地域では患者報告がみられなくなっていますが(迅速検査で、A型1例、B型10例、臨床診断3例)、山陽小野田市では5月28日に学年閉鎖をした小学校があります(迅速検査で、B型7例)。

◆**水痘**: 岩国は再び、柳井は新たに注意報レベルとなりました。【注意報レベル=岩国(新)、柳井(新)】※

◆**百日咳**: 報告数がやや多くみられます。

◆**ヘルパンギーナ**: 萩、宇部からの報告が目立ちます。例年夏季に流行する疾患ですので今後の動向に注意が必要です。

◆**流行性耳下腺炎**: 長門は警報レベルが続いています。【警報レベル=長門(25週目)】※

◆**細菌性髄膜炎**: 岩国から1例報告がありました。年齢は70代で、肺炎球菌が検出されています。

◆**マイコプラズマ肺炎**: 報告数はやや多く9例でした。全国的にも例年と比較して多い状況が続いていますので注意が必要です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/ivoho/report2011/keihotvuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	19週	20週	21週	疾患名	19週	20週	21週
インフルエンザ	22	10	14	百日咳	0	5	6
RSウイルス感染症	7	1	4	ヘルパンギーナ	14	32	20
咽頭結膜熱	16	11	17	流行性耳下腺炎	96	38	35
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	122	149	156	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	373	397	394	流行性角結膜炎	2	4	1
水痘	88	59	81	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	1	2	4	細菌性髄膜炎	0	0	1
伝染性紅斑	25	14	12	マイコプラズマ肺炎	6	8	9
突発性発しん	35	42	35	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	1	0	0	11	0	2	14
RSウイルス感染症	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
咽頭結膜熱	5	2	1	1	2	0	1	4	1	17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	16	12	37	8	31	10	2	13	156
感染性胃腸炎	95	28	7	102	12	61	57	6	26	394
水痘	7	23	18	12	7	8	5	1	0	81
手足口病	1	0	0	0	0	0	0	3	0	4
伝染性紅斑	1	0	0	9	0	2	0	0	0	12
突発性発しん	11	1	1	3	3	5	7	2	2	35
百日咳	1	2	0	1	0	2	0	0	0	6
ヘルパンギーナ	4	1	0	1	2	0	10	0	2	20
流行性耳下腺炎	11	1	3	7	1	2	1	9	0	35
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
マイコプラズマ肺炎	1	1	0	1	0	0	2	4	0	9
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0